校長のつぶやき　第８２号「大雨～自宅待機～登校」

2023年9月１４日（木）

今朝はすさまじい雷鳴で目が覚めました。夜から「雨が降っているなあ」と思いながら寝ていましたが、まさかこんなにひどいとは・・。

朝食もそこそこに、雨雲レーダーや様々な気象データにアクセスしながら、津田副校長と電話で相談。当初は子供たちの登校時間には雨も落ち着くような予報でしたが、8時を過ぎても大雨が続きそうなので、関係各所とも相談し「１０時までに登校、どうしても保護者の仕事の都合等で子供たちを早めに登校させる場合は必ず保護者の引率で」というような方向性で6時４０分に連絡を回しました。7時に線状降水帯発生の情報が入り、とりあえず現状で子供たちの安全が確保されたと思い、ほっと胸をなでおろしました。

線状降水帯という名前をよく聞くようになりましたが、実際に体験するとそのすさまじさには恐怖を覚えました。自然災害の規模が大きくなっている昨今、子供たちの命を守る判断や行動を、連携して、迅速に行っていくことの重要性を改めて痛感した朝でした。